

第 88 号 地域開発みちの会

みちの会 だより

<http://www.aichi.michinokai.cc> 発行責任者 山崎 宏子

平成28年度年間活動テーマ

「男女共同参画～今そして未来へ～Ⅱ」

■第18回 議員と語る会

テーマ「男女共同参画のまちづくり～次世代が住みつづけたい地域～」

日時:平成 28 年 10 月 22 日(日) 13:30～

場所:東海市しあわせ村 講義室

《参加者:議員26名・会員37名、学生3名、日本福祉大学 吉村 輝彦 教授》

今年の議員と語る会は、みちの会設立30年ということで大学生に参加を呼びかけ、例年とは異なる趣向で開催しました。はじめに、みちの会を紹介し、今回のテーマと話し合う課題について提案をしました。



平成 26 年 12 月に制定された、「まち・ひと・しごと創生法」に基づいた国の長期ビジョンと総合戦略をふまえ、人口の現状、目指す将来の方向、2060 年までの人口展望をそれぞれの市町でまとめていることを説明し、それらのデータをもとに「女性の活躍」・「子育て支援」・「地域活性化」・「にぎわい創出」・「地域における雇用」・「安全安心な暮らしを守る」という課題から話し合いを進めました。7グループに分かれて行われた意見交換には、3人の学生と吉村教授にも加わっていただきました。各グループにおいて、時間が短く感じられるほど活発な話し合いができ、各グループ代表者にグループワークのまとめや感想を最後に述べていただきました。

吉村教授からは、「今までの当たり前が変わってきている。住みつづけなければならないのか。チャレンジャーを生み出す町が出来るとおもしろい。これからの皆さんの活躍に期待します。」と講評をいただきました。学生の皆さんからは「女性は強い」、「良い経験になった」、「楽しかった」と感想をいただき、みちの会会員の考え方、取り組んでいるものへの姿勢にはとりわけ驚かれたようです。

直接、顔を見ながら話し合うことは、目から耳からその場の雰囲気から刺激を得ることができます。限られた時間の中で、これからの「男女共同参画のまちづくり」について有意義な話し合いを持つことができました。今後の活動に活かしていきたいと思っています。内容につきましては、事業実績報告書に掲載いたします。

参加学生の一人



吉村輝彦教授



(石垣 由貴子)

プロジェクト事業

30 周年記念事業 「ロゴを作りました！」

～みちの会、ロゴ決定！！～

30 周年記念事業「ロゴを作りました！」に 8 件の応募がありました。10 月 11 日の全体会で投票を行い、欠席者にはメール投票をお願いしました。10 月 22 日の「議員と語る会」閉会後に開票をし、松崎慧さんの作品がみちの会のロゴに決定しました。この作品が皆さまに愛され、活用され、私たちの活動に伴走することを願っております。

このプロジェクトに様々な形でご協力をいただき、ありがとうございました。



《作者コメント》

人々の気持ちが集まって「みち」となる様子を表現しました。「みち」を表す 5 色は、女性・男性・大人・子ども・自分を示し、誰もがそれぞれの立場の人に想いを寄せることで、一本のまっすぐな「みち」が形作られることをイメージしています。ロゴの全体形は丸い形状とすることで「みちの会」の一体感を表します。

「日本女性会議 2016 秋田に参加」

みつめて みとめて あなたと私 ～多様性(ダイバーシティ)とは～

日本女性会議に参加！！2016 年 10 月 28 日(金)～30 日(日)

参加者 都筑恵美子・外山淳恵・阪野信子・山口道子・吉見久恵



日本女性会議
2016 秋田

1 日目 基調報告・記念講演

2 日目 午前、10分科会のうち分かれて 4 分科会に参加。
午後は、シンポジウムに参加。

3 日目 秋田の魅力いっぱいのコースを楽しむ

《来年の開催地》

・日本女性会議 2017

苫小牧 平成 29 年 10 月 13 日～15 日



「学習会」(東海市市民活動センター(ソラト)にて) 9 月 16 日

① 新聞記事・・・『「同一賃金」への道』朝日 6/29。 ～感想文を書いて話し合います～

『保育所開園に住民の理解カギ』、『女性議員の増加 ゴールじゃない』朝日 6/12。

政府が 1 億総活躍プランで描く「同一労働同一賃金」は非正規で働く人の割合が増え、また、正規と非正規の賃金格差が大きい上に、少子高齢化で労働力が減少する背景があります。政府は、賃金の差を是正するためにガイドラインを策定します。非正規労働者の待遇改善につながればよいですが。

② 『女性活躍「不可能」社会ニッポン』渋谷龍一著 旬報社

性別役割分業から派生し、男女の賃金格差を経て、正社員と同じ仕事をしている非正規労働者の低待遇につながる一連の差別連鎖を根絶するために裁判でたたかった主婦パートたちの記録です。非正規問題の解決を正社員組合員が阻むことなく、労使交渉に臨み運動で勝ちとった事に胸が熱くなりました。

「まちのこと学び隊」 視察研修に GO

平成 28 年 11 月 7 日(月) 参加者 11 名

気持ち良い秋晴れのもと、3か所の視察を行いました。どの視察先でも、興味深いお話ばかりで、濃厚な時間が過ごせました。活動をしている皆さんの偉大さには、ただただひれ伏すばかりです

◆学習支援 エスペランサ◆

知多市を拠点に外国にルーツを持つ子どもたちに学習支援を行っているボランティア団体。



竹内あつ子さん

エスペランサ＝希望。子どもの抛り所、子どもや親の居場所、情報習得の場、相談の場、それらの多様なニーズに対応するための人材確保に苦勞され様々な課題をかかえている。外国人労働者の家族を支えることの必要性に気づかされました。

平成22年、コミュニティ主催のワークショップで「高齢化対策」の重要性が認識され、具体策として創設されたみんなの居場所です。地域で支え合いながら生き続けるお付き合いのヒントがここにはありました。



石井久子さん

◆南粕谷ハウス◆

知多市にある常設型サロン。ボランティアで運営されている。

◆NPO 法人あかり◆

住み慣れたところで、いきいきと暮らせる街づくりを目指して、会員の相互扶助で活動する常滑市の団体。今年 20 周年を迎えた。

西村広美さん



「困ったときはお互いさま」からはじまった活動。「みちの会でのフォーラムがきっかけでもある」と話を聞き、みちの会の活動が有意義なものであったと実感できました。作り上げてきた人の思いが感じられた場所でした。

～ウィルあいちフェスタ参加～ 地域開発みちの会主催

Aブロック企画

井戸端会議からの出発Ⅱ～格差の中の女性たち～

「私たちの視点で未来を考える」

会場：ウィルあいち 1F セミナールーム 1・2 日時：11月26日(土) 13:30～16:00

参加者人数：55名【議員9名、一般参加者18名(議員秘書3名含む)、会員22名、見学者6名】

話題提供

- ◆近藤史江(私立保育園副園長)・・・今の子育て支援について保育士の声
- ◆田島由美子(東浦町藤江区长)・・・東浦町初の女性区長となった体験談
- ◆佐野真知子(学習塾副塾長)・・・DV、自死を止めたい強い思い



ウィルあいちフェスタにて、国・県・市・町・党派を超えた議員と広く一般の方にも参加して頂き、同じ目線で同じ時代を生きる仲間として、問題を共有する話し合いの場をつくりました。

仕事・家庭などの利害関係・協力関係から離れ、色々な人の話を聞くことで、新たな気持ちが生まれ、自分の考え方も柔軟になって行きます。議員を遠い存在としていたが身近に感じ、政治を考えるきっかけになった人がいました。また、聞いて貰えたことで、新たな力を貰った人もいました。小さくとも一歩ずつ積み重ね、まずは自分が行動をおこす。そして人のために動ける存在になる。それが自分のためでもあり、みちの会の存在価値も高めることになると思います。

あいち女性連携フォーラム 2016 平成 28 年 11 月 6 日 場所: ウィルあいち



講演会 「山が教えてくれたこと」～人間の力・自然の力:野口 健 氏

世界 7 大陸最高峰世界最年少登頂記録を 25 才で樹立した野口さん。その後、エベレストや富士山のゴミ清掃活動を精力的に行う。しかし、それだけの人ではない。エベレスト登山日本隊に参加し遭難したシェルパの遺族を補償するための基金、ネパール・サマ村の子どものために学校を造る基金、子ども達の環境教育のための「野口健・環境学校」開設、フィリピン・沖縄における旧日本兵遺骨収集、熊本地震のテント村の設立、と様々な活動をしている。どこからそんな発想が生まれ実行できるのか。彼にとっては、すべての活動は、山への思いにつながっている。「本当に大変なんです。」と言いつつもやってしまう行動力と一途に物事を考え、成し遂げてしまう彼の類まれな人間性を称賛するしかない。

平成 28 年度男女共同参画推進活動者表彰！！
おめでとうございます！！

愛知県では、昭和 59 年から毎年、男女共同参画社会づくりを推進する上で顕著な功績を収められた方や団体を対象に、その御労苦をねぎらうとともに、一層の活動を期待して表彰を行っています。平成 28 年度男女共同参画推進活動者に阿久比町の会員、山本さゆりさん、吉住まり子さんが選ばれ表彰されました。

知事表彰の喜び報告

阿久比町長に 吉住さん、山本さん



平成 28 年 11 月 30 日
中日新聞掲載

30 周年記念事業 第 29 回 地域開発みちの会フォーラム
男女共同参画～今そして未来へ～Ⅱ

「DV の理解を深める～これ以上いのちを奪われないために～」

日 時:平成29年2月5日(日) 13:30 ～ 15:30 開場 13:00

場 所:東浦町文化センター ホール

講 師:戒能民江 氏(お茶の水女子大学名誉教授)



■第 4 回全体会	会員の皆さん 参加して下さい	1/31(火)	場所:東海市ソラト・大会議室 時間:10:00～12:00
■地域開発みちの会 『30 周年を祝う会』		2/17(金)	場所: グランコート名古屋 時間:11:30 から
◆愛知県人材育成事業フォローアップ講座 わが町創生～自ら調べ、自ら考え、自ら行動～		2/1(水)	講師:内貴 滋 ウィルあいち 14:00～16:00
◆あいち女性連携フォーラム事業・「講演会」 働き方改革～多様性を実現する柔軟な働き方とは～		3/8(水)	講師:田澤由利(受講料 600 円) ウィルあいち 14:30～16:30

※次年度書類作成のため、退会の申し出は 2 月末までに書面にて各地区運営委員に提出ください。

ご意見・問い合わせは メールにてお寄せください。

(88 号:運営委員 石垣)

地域開発みちの会 <http://www.aichi.michinokai.cc/toiawase.html>